



令和6年度 越前町立宮崎中学校スクールプラン

【校訓】

みずから求めて進み そして 自分の最善をつくす

【教育目標】

主体性、協働性、創造性の育成

【研究主題】

協働的な学びと個別最適な学びのサイクルを意識した授業作り
～「課題設定」「ICTの活用」を通して～

◇越前町教育目標

すべての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと協働的な学びの実現

◇学校教育方針

個性と協働が共存する学校教育
～個性を発揮し多様な人々と協働しながら課題に取り組む～

◇生徒の実態

- ・素朴で、何事にも真面目に取り組む生徒が多い。
- ・男女、先輩後輩が分け隔てなく、良い人間関係を築いている。

◇目指す生徒の姿

- ・主体的に学び、考え、活動する生徒
- ・豊かな人間関係を築き、協働する生徒
- ・学校や故郷を誇りに思う生徒

項目・重点目標

具体的取組

数値目標

豊かな心と健やかな体

学校・学級づくり
心身ともに健康な生活

育てる力

- 自分で判断できる、他とつながることができる力
- 心身ともに健康で幸せな生活を送る力

- 自己決定の場を積極的に与え、PDCAサイクルを活用し、生徒の自律した行動を促す。
- 全ての生徒が安心・安全な空間の中で、学習・生活を行えるよう、快適で温かみのある環境づくりに努める。
- 人権教育やポジティブ教育を通して、互いに認め合う関係づくりや安心できる居場所づくりに努める。
- 家庭と連携し、睡眠や食事、適切なメディアの使い方など望ましい生活習慣の定着を図る。

- ・よりよい行事や、生徒会活動の実現のために、主体的な態度で取り組むことができたと言える生徒を90%以上にする。
(十分できたと言える生徒50%以上)
- ・目標達成のために、仲間と対話しながら協働的に活動に取り組めたと言える生徒を90%以上とする。
- ・健康で安心して学校生活を送ることができたと言える生徒を90%以上にする。

未来を拓く学力

授業づくり
家庭学習

育てる力

- 主体的・協働的に課題を追究する力
- 自分に応じた課題を選択し、やり遂げる力

- 単元構成と学びのゴールを生徒と共有し、振り返りを次の学びにつなげる。
- 生徒が追究したくなるような課題を設定し、ICTの活用や対話を通して主体的に考えさせ、深い学びにつなげる。
- 生徒の学びの姿を積極的に評価し、自らの授業改善に生かす。
- 授業を通して生徒の課題意識を高め、家庭学習においてICTを活用するなどして、自ら学びを進める習慣を身につけさせる。

- ・授業を楽しみながら、進んで学習することができたと言える生徒を90%以上にする。
- ・課題意識をもって宿題や自主学習に取り組むことができたと言える生徒を85%以上にする。

信頼される学校

「通ってよかった、
通わせてよかった、
勤めてよかった」と
思える学校

- 教職員が協働して、教育の質の向上を目指す。全教員が議論し、合意形成を図る。
- 「魅力ある学校づくり」「業務改善」を推進を進める。
- 家庭、地域、関係機関との連携を深め、情報の収集と発信をする。

学校業務改善

重点目標

超過勤務月45時間以内

具体的取組

- ・時間外業務の自己管理
- ・行事や業務の見直しと効率化
- ・協働業務の意識向上